

2014年 医学部 第2問

2 表と裏の出る確率が等しい硬貨を n 回投げる. このとき, 表が出る回数が n の半分以上である確率を a_n とし, 表が出る回数が n の半分より大きい確率を b_n とする.

- (1) a_1, a_2, a_3 および b_1, b_2, b_3 をそれぞれ求めよ.
- (2) $a_n - b_n$ を n を用いて表せ.
- (3) a_n を n を用いて表せ.